



MIHARU Rotary

クラブ方針

2019-20 三春ロータリークラブテーマ

エンジョイロータリー

Program

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング「奉仕の理想」
3. 四つのテストの唱和
4. ゲスト紹介
5. 会長挨拶
6. 幹事報告
7. 各委員会報告
8. ゲスト卓話
三春町長 坂本 浩之様
9. 閉会点鐘

雪の三春滝桜

ゲスト卓話例会

令和2年2月6日（木）12:30～ 場所：割烹 八文字屋

会長挨拶 大内 富雄

皆様こんにちは。本日はゲストに三春町長 坂本浩之様をお迎えしての例会であります。坂本三春町長にはお忙しい中にも関わらず、私共三春ロータリーの例会にご出席を戴きありがとうございます。本日はスピーチを戴く事になっております。どうぞ宜しくお願い致します。

また、会員の皆様には2月3日の三春ロータリークラブ杯フットサル大会には、多数応援に参加を戴きありがとうございました。順位につきましては、会報をご覧いただきたいと思っております。2月はロータリーにとりましてとても大切な月であり、特に2月23日はロータリーの創立記念日であります。1905年のこの日、米国・シカゴにおいて、ロータリーが誕生しましたのは皆様ご承知の通りであり、私たちロータリアンはこの創立記念日に思いを寄せて往時をしのびながら、未来に思いをはせております。巷間ではよく「原点に返れ」と良く云われますが、私たち社会では事業規模の大小を問わず、それぞれの創業時を記念して創立記念日としてその日を大切にしております。ご多分に漏れず三春ロータリークラブでも、今年度は、創立50周年記念という記念式典そして記念事業を行います。私は、ロータリーについての「原点」は四つあると考えております。

まず、「**第1の原点**」は、何と云っても、**ロータリーの創立時**であります。ご案内のように、ロータリークラブは、助け合いから始まり、そしてロータリーも進化を重ねて、奉仕活動への理念が進んでまいりました。正に、ロータリーの歴史は、進化と発展の歴史であると私は思っております。ついで、「**第2の原点**」は、**日本ロータリーの設立**であります。日本でのロータリークラブの設立については、創立の準備に奔走し日本ロータリーの父といわれる米山梅吉さん、それを補佐した福島喜三次さんなどの功績であります。日本で最初のロータリークラブは、1920(大正9)年10月20日に創立された東京ロータリークラブであり、翌年の1921年4月1日に世界の第855番目のクラブとしてRIに加盟が承認されております。さらに「**第3の原点**」は、**クラブの創立**であります。ロータリーの風がスポンサークラブ、地区ガバナー特別代表、拡大委員会、創立時のメンバーの熱心な働きかけと善意の結集によってクラブが誕生した経緯を考えますとき、正にロータリーの原点をみる思いが致します。しかしながら、何と云っても最も大切な「**4つ目の原点**」とは、**会員お一人おひとりが、縁あって三春RCに入会された時**だと想っております。我々会員には、熱心に入会を奨めてくれた紹介者がおります。



そして入会の際、一人の反対者がなかった事も私達にとっては大きな誇りであります。また、同時に大きな責任が伴ってくるのも事実であります。つまり、「ロータリークラブの会員」となることで「クラブという学校」で学び、奉仕の実践を通して真の「ロータリアン」となる事でもあります。やがてクラブ役員となり、幹事・会長となり、更にクラブを活性化させる義務があると思います。それは、一人の**新会員の入会によって、そのクラブはより新しいクラブになる**と言う事でもあります。

結びに、日本から出た2人目のRI会長である向笠広次さんのお言葉をご紹介します。「**私を無理やりにでも、ロータリーに誘ってくれた友人に感謝する。**」まったくその通りだと私も感じた次第であります。またまたロータリーの話になってしまいました。この辺で終わります。ご清聴ありがとうございました。

幹事報告 市川 宏一

1. 2月 8日(土)～10日(月)魁春旗争奪全国高等学校選抜柔道錬成三春大会
2. 2月12日(水)理事会 19時より
●18時半より50周年実行委員会 18時から食事可
3. 2月22日(土)地区チーム研修セミナー
●12時30分登録 郡山ビューホテルアネックス
4. 2月29日(土)県中分区インターシティーミーティング
●登録13時30分 場所:常葉町

各委員会報告 増子 博保さん

- ・ガバナー月信(2月号)に田村高校インターアクトクラブの活動が掲載されています。なおP8～P10まではローターアクトクラブの活動も掲載されています。
- ・第40回 RYLA研修会が開催されます。
日時:2020年3月7日(土)・8日(日) 場所:岳温泉 光雲閣 参加費:14,000円
講師:中村 淳彦氏 大内克泰氏(遊VIVA GYM代表)
寺島 実氏(日本工業株式会社 白河製造所 取締役製造所長)



各委員会報告 三瓶 一壽さん

- ・三春RC50周年 記念講演について
- ・田村高等学校吹奏楽部のスケジュールが難しく、三春中学校ブラスバンド部へ依頼はいかがでしょうか？
- ・2月20日の例会は「平和構築紛争予防月間」です。

「未来年表 人口減少日本でこれから起きること」

河合 雅司(講談社:現代新書より)

- 2020年(令和2年) 女性の半数が50歳超え
- 2024年(令和6年) 全国民の3人に1人が65歳以上
- 2027年(令和9年) 輸血用血液が不足
- 2033年(令和15年) 3戸に1戸が空き家に
- 2039年(令和21年) 火葬場が不足
- 2040年(令和22年) 自治体の半数が消滅
- 2042年(令和24年) 高齢者人口がピークを迎える



暮らしをどう支えていくか

挨拶したり、会話したり、車に乗ったり、買い物したり、医者に行ったり、ゴミを出したり、除雪したり、救急車呼んだり、隣組で共同作業したり、、、普段は意識していませんが、自分でお金や労力を提供するか、町役場・公共機関や企業が実施して暮らしが成り立っています。

しかし、高齢化が進み近所の方たちも減ってくると、思うようにいかなくなります。同じような水準で持続させるには工夫が必要で、やり方を変える必要があります。

「役場の仕事だろう」と声が聞こえてきますが、少子高齢化＝財政減少なのです。税金が下がる、交付税が減額されると業者にも頼めなくなします。

ここに着目

高齢化が進むものの、健康な方が多い。(ただし地域の役員にはなりたがらない)



地域社会への参加を促し、公的な役割を担っていただきたい。

とにかく地域のつながりを強くし、地域を支える人たちを確保したい。

- ・溜まり場(サロン事業)
- ・まちづくり協会の業務を再検討の上、事業化を進めたい。
事務所が必要 ← 拠点づくり(職員も伴走します)

以下のような事業ができれば良いと思います。

- ・草刈りなどの環境整備 ・ゴミの戸別収集
- ・防犯防災パトロール
- ・通院や買い物の付き添い、地域内輸送

併して、地域の仕事の事業仕分け的なこともできないかと思っています。





Smile BOX スマイルボックス

- 大内 富雄さん
三春町長坂本様、ようこそ三春ロータリークラブへ。
卓話楽しみにしております。本日は宜しく申し上げます。
- 市川 宏一さん
三春町長坂本様のご来訪を祝してスマイルします。本日は宜しく申し上げます。
- 佐久間 英一さん
町長卓話に感謝してスマイルします。
- 福原 義守さん
坂本三春町長のご来訪を感謝してスマイルいたします。
- 橋本 紀子さん
坂本町長様、お忙しい中有難うございます。感謝いたします。
新しいまちづくりのお話楽しみにしています。
- 白岩 良子さん
坂本町長の来訪に感謝してスマイルします。
- 石川 和広さん
三春町長の卓話楽しみにしております。ご来訪ありがとうございます。
- 三瓶 一壽さん
坂本町長、本日の卓話楽しみにしておりました。宜しく申し上げます。
- 増子 博保さん
坂本町長の来訪を祝してスマイルします。お話楽しみにしております。
- 山口 進さん
町長さんをお迎えして
- 三條 安國さん
坂本町長、今日はありがとうございます。卓話楽しみにしております。

本日も多くのスマイルありがとうございました。 計 19,000 円

三春ロータリークラブ杯 フットサル大会 報告

日時:令和2年2月1日(土)・2日(日) 場所:三春町営体育館

【U12】試合時間 2月2日(日)

試合順	開始時間	予選 順位決定	対戦	審判
①	8:00	予選A	船引 4 - 1 リガーズ	常葉 守山
②	8:30	予選B	小野 4 - 1 常葉	船引 常葉
③	10:00	予選A	船引 1 - 4 赤木	小野 赤木
④	10:30	予選B	小野 3 - 1 守山	小野 守山
⑤	11:00	予選A	リガーズ 1 - 1 赤木	小野 赤木
⑥	11:30	予選B	常葉 2 - 2 守山	リガーズ 赤木
⑦	12:00	試合休憩	-	-
⑧	12:30	準決勝	A1位 赤木 - 守山 2位	A3位 B3位
⑨	13:00	準決勝	A2位 船引 - 小野 1位	A1位 B2位
⑩	13:30	準決勝	A3位 小野 - 赤木 2位	A2位 B1位
⑪	13:30	3位決定戦	A3位 小野 - 赤木 3位	⑦勝者 ⑩勝者
⑫	14:00	決勝	⑧勝者 - ⑨勝者	⑧勝者 ⑨勝者



優勝 小野FC(小野町)



準優勝 赤木SSS(郡山市)

友好クラブの活動紹介

春日部西ロータリークラブ(埼玉)



(第1756回例会)
ゲスト卓話例会にて、越谷南ロータリークラブから長澤幸義様により、「未来を見据えて」というテーマでお話しをいただきました。



2020-21年度 国際ロータリー会長
ホルガー・クナーク(ドイツ)
(ヘルツォークトゥム・ラウエンブルク・メルン・ロータリークラブ会員)

2020-21年度 テーマが発表されました。



ロータリーは機会の扉を開く